

# ごみが処理されるまで

～空へとつづく「ごみ」のたび～



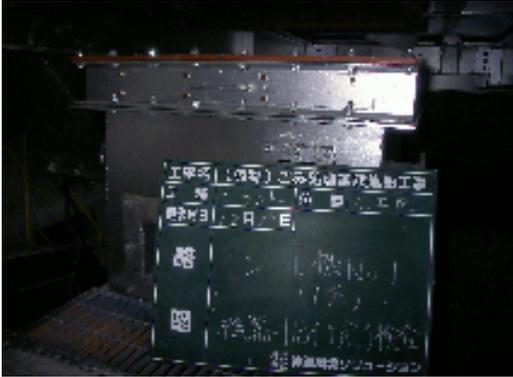
き つうか  
「ごみ」がシール機を通過します。

破碎機はさいきをとおって、細こまかくなつたごみは、次つぎの「給じん機きゅうきんき」という機き械かいに進すすみますが、この「破碎機はさいき」と「給じん機きゅうきんき」の間あいだに『シール機しールき』という機き械かいがあります。

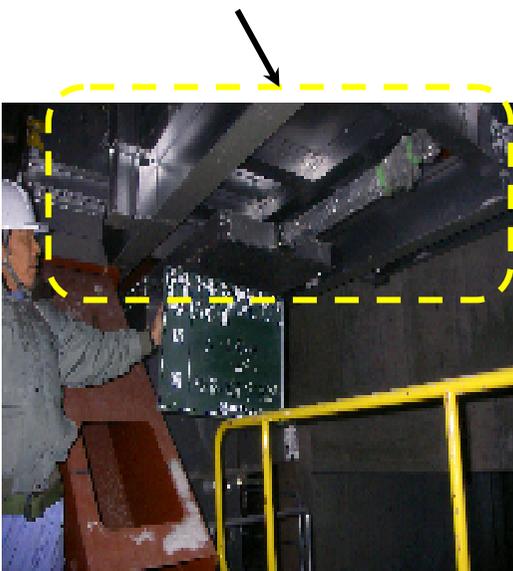
この『シール機しールき』は、ごみが詰つまる等などのトラブルがはっせい発生した際さいにごみとを止とめるための機き械かいです。このシール機しールきによって、一時的いちじてきにごみながの流れとを止とめる事ことが可か能のうになっています。

# シール機No1の通過

①シール機NO1本体



②シール機No1本体



施設規模：62t/24h (31t/24h×2基)

★現在位置

